

ズームの機能

主要なポイント

- Zoom は、会議、チャット、電話機能を備えたビデオ通信プラットフォームで、有料プランでは最大 1,000 人の参加者をサポートします。
- スクリーン共有、仮想背景、AI 駆動の会議要約などのツールを提供し、協力を向上させます。
- セキュリティ機能には、エンドツーエンド暗号化とパスワード保護が含まれ、プライバシーを確保します。
- 予期せぬ詳細として、Zoom は Slack や Google などのサードパーティアプリとの統合を提供し、機能を拡張しています。

概要

Zoom は、ビデオ会議、チームコミュニケーションなどのツールを備えたモダンな協力のために設計されており、ビジネスや個人を対象としています。Windows、macOS、モバイルデバイスなど、複数のプラットフォームで利用可能で、さまざまなユーザーにとって柔軟です。

ビデオとオーディオ会議 Zoom は、高品質なビデオとオーディオで会議をホストすることができ、有料プランでは最大 1,000 人の参加者をサポートします。機能には、スクリーン共有、仮想背景、リアルタイムチャット、ブレイクアウトルーム、自動音声認識付きの会議録音が含まれ、リモートワークやバーチャルイベントに最適です。

チーム協力 会議を超えて、Zoom はインスタントメッセージングとファイル共有を提供する Team Chat を提供し、チャネルで整理された会話が可能です。また、Zoom Whiteboard などの協力ツールも含まれており、会議のフォローアップに役立つノートもあり、チームの生産性を向上させます。

電話とスケジューリング Zoom Phone は、高度な呼び出しルーティングを備えたクラウドベースの VoIP サービスを提供し、会議やチャットとシームレスに統合されています。Zoom Scheduler は、Microsoft や Google などのカレンダーと統合して、予約のスケジューリングを簡素化します。

セキュリティと統合 セキュリティは、エンドツーエンド暗号化、パスワード保護、ウェイティングルームなどで優先されています。Zoom は、Slack や Dropbox などの人気アプリと統合され、Zoom Apps を提供してカスタマイズが可能です。

詳細な調査ノート：Zoom の機能の包括的な分析

Zoom は、現代のビジネスや個人向けに効率的で効果的な協力を促進するための強力なツールセットを提供するリーディングビデオ通信プラットフォームです。このノートは、Zoom の機能を詳細に検討し、公式のソースと研究結果を基に、包括的な理解をサポートするためのものです。

プラットフォーム概要とアクセシビリティ Zoom は、Windows、macOS、Linux、Android、iOS、ChromeOS など、幅広いプラットフォームで利用可能で、さまざまなユーザーのニーズに対応しています。このクロスプラットフォームの利用可能性は、公式のドキュメントに記載されているように、個人用およびプロフェッショナルな環境での使用性を向上させます。Apple TV バージョンは 2023 年 12 月 1 日にリリースされ、外部の iOS デバイスをカメラとして使用する必要があります (The Verge)。

ビデオとオーディオ会議機能 Zoom の提供する機能の中核は、フリープランでは最大 100 人の参加者で 40 分間、有料プランでは最大 1,000 人の参加者で 30 時間までの会議をサポートするビデオ会議機能です。フリープランでは最大 100 人の参加者で 40 分間、有料プランでは最大 1,000 人の参加者で 30 時間までの会議をサポートします (Zoom Pricing)。主要な機能には以下が含まれます：- 明確なコミュニケーションのための高品質なビデオとオーディオ。- ダウンロード可能なオプションからカスタマイズ可能なスクリーン共有と仮想背景で、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。- インタラクティブなセッションのためのリアルタイムチャットとリアクション。- 小グループのディスカッションのためのブレイクアウトルームで、集中した協力を促進します。- オッター.ai ソフトウェアを使用した自動音声認識付きの会議録音で、検索可能でスピーカーラベル付きのトランск립トを提供します (Zoom Wikipedia)。

チームチャットとコミュニケーションツール Zoom の Team Chat 機能は、会議を超えてインスタントメッセージングとファイル共有を提供し、チャネルで整理された会話が可能です。この機能は、Zoom の機能ページに詳細が記載されており、会議前、中、後の継続的な会話を会議とシームレスに統合しています。具体的な向上点には以下が含まれます：- リンクやホワイトボードなどのアセットをタブにピン留めして整理された協力。- AI 駆動の機能であるチャットスレッド要約と応答起草で効率を向上させる (Zoom Features)。

電話システム：Zoom Phone Zoom Phone は、HD ボイスを 40 カ国以上で提供するクラウドベースの VoIP 電話サービスで、AI 駆動の呼び出し要約や高度な呼び出しルーティングなどの機能を提供します。これは、価格比較に記載されているように、クラウド通信に移行するビジネスに適しています (GetVoIP)。追加の機能には以下が含まれます：- デスクトップとモバイル間で同期可能で、チーム協力のために共有オプションを提供する 5 分間のボイスメールメッセージ。- ローカル、グローバル、または無料の番号をサポートし、既存の番号をポートするか、持ち込みキャリア設定を使用するオプションが提供されます。

協力ツールによる生産性向上 Zoom は、生産性を向上させるためのいくつかのツールを提供しています。以下が含まれます：- **Zoom Whiteboard**: スマートコネクタ、付箋、描画ツールを備えたインタラクティブで共有可能なオンラインホワイトボードで、アイデア出しに最適です (Zoom Features)。- **ノート**: 会議前、中、後の個人用および協力用のノート作成で、アジェンダの開発や意思決定の一貫化をサポートします。- **アンケート**

と投票: アジェンダを構成するためのインサイトやフィードバックを収集し、プロジェクトを向上させる機能で、会議中のエンゲージメントを向上させます。

AI 駆動のアシスタンス Zoom は、協力を簡素化するために AI を組み込んでおり、以下の機能が含まれます：
- メールと Team Chat で共有される会議要約と次のステップで、簡単な概要と会話分析が含まれます。
- コンテキストとトーンに基づくチャット応答起草と、過去の会話に基づくメール応答提案 (Zoom AI Assistant)。
- ホワイトボードのコンテンツ生成で、アイデアを付箋、表、マインドマップとして作成し、スペイン語、日本語などの複数の言語をサポートします（現在 7 言語、さらにプレビュー中）。

セキュリティとプライバシー対策 セキュリティは最優先事項であり、Zoom は以下を提供しています：
- 2020 年 10 月から、フリーウェブユーザーと有料ユーザーの両方でエンドツーエンド暗号化を提供し、すべてのプラットフォームで利用可能です（ウェブクライアントを除く）。すべてのプラットフォームで AES 256 GCM 暗号化を提供します (Zoom Wikipedia)。
- パスワード保護された会議、ユーザー認証、ウェイティングルーム、会議のロックや乱暴な参加者の削除などの機能で、会議の完整性を確保します。
- 参加者のスクリーン共有を無効にする追加の制御やランダム生成 ID など、プライバシーを向上させる機能が含まれます。

スケジューリングとカレンダー統合 Zoom Scheduler は、予約のスケジューリングを簡素化し、Zoom、Microsoft、Google カレンダーと統合して予約の確認を送信します。この機能は、公式のドキュメントに詳細が記載されているように、特に外部のスケジューリングに対してワークフロー効率を向上させます (Zoom Appointment Scheduler)。

統合と拡張性 Zoom の統合機能は広範であり、Microsoft、Google、Slack、Dropbox、Qatalog などのサードパーティアプリとのネイティブサポートが含まれます。Zoom Apps は、2021 年 7 月から利用可能で、Zoom Apps SDK を通じて 2022 年 6 月に開かれた開発者プログラムでカスタマイズオプションを拡張しています (CNET)。

イベントとウェビナーのホスティング 大規模なイベントのために、Zoom は、最大 10,000 人の視聴者をサポートする Zoom Webinars を提供し、投票、ライブ Q&A、録音、トランスクリプトなどの機能を提供します。オンライン Zoom 仮想イベントマーケットプレイスは、2020 年 10 月にリリースされ、チケット販売のための統合支払いシステムを提供して、イベントホストに対応しています (Diginomica)。

アクセシビリティとカスタマイズ Zoom は、ギャラリービューの動かせるビデオウインドウ、調整可能な字幕テキストサイズ、2021 年 10 月からすべてのアカウントで利用可能な自動字幕（英語）などの機能でアクセシビリティを向上させます (USA Today)。カスタマイズオプションには、会議テーマのパーソナライズ、ユニークなウォールペーパーのアップロード、マルチスピーカービューの使用などが含まれます。

詳細な機能表 広範な機能を整理するために、以下に公式のソースに基づくカテゴリと具体的な機能をまとめた表を示します：

カテゴリ	具体的な機能
ビデオ会議	最大 1,000 人の参加者、スクリーン共有、仮想背景、ブレイクアウトルーム、録音
チームチャット	インスタントメッセージング、ファイル共有、チャネル、AI チャット要約
電話システム	VoIP、呼び出しルーティング、ボイスメール、会議との統合
協力ツール	ホワイトボード、ノート、アンケート、投票
AI アシスタンス	会議要約、チャット起草、ホワイトボードコンテンツ生成、マルチ言語サポート
セキュリティ	エンドツーエンド暗号化、パスワード保護、ウェイティングルーム、ユーザー認証
スケジューリング 統合	スケジューラ、Zoom、Microsoft、Google とのカレンダー統合
イベント	Slack、Dropbox、Zoom Apps の拡張性
アクセシビリティ	ウェビナー、大規模なイベント、登録、チケット販売、分析
	動かせるウィンドウ、調整可能な字幕、マルチ言語サポート

この表は、Zoom の提供する機能の広範さを包括的に示し、詳細な機能を求めるユーザーにとって包括的な視点を提供します。

結論 Zoom の機能は、基本的なビデオ通話から高度なエンタープライズソリューションまで、幅広いニーズに対応しており、継続的な更新で機能が向上しています。サードパーティアプリとの統合や、会議要約などの AI 駆動機能は、予期せぬ深みを提供し、現代のコミュニケーションツールとして非常に柔軟です。

主要な引用: - Zoom 公式ウェブサイト One platform to connect - 21 Features To Enhance Your Zoom Experience
 Zoom - Zoom software Wikipedia - The Verge Zoom for Home Apple TV 4K app - Zoom Pricing Plans and Pricing - Zoom Features Otter.ai transcription service - Zoom AI Assistant Multilingual Support - Zoom Appointment Scheduler Calendar Integration - CNET Zoom Apps Integration with Third-Party Apps - Diginomica Zoom OnZoom Virtual Event Marketplace - USA Today Zoom Accessibility Features Update - GetVoIP Zoom Phone VoIP Service Details